

あなたが主役 第5期花見川区地域福祉計画

花見川区支え合いのまち 推進協議会だより 第27号



編集・発行

花見川区支え合いのまち
推進協議会事務局
花見川区高齢障害支援課
社会福祉協議会花見川区事務所

電話 043-275-6425

令和8年3月19日

令和8年度は、5年にわたり進めてきた「第5期支え合いのまち推進計画」の最終年度となります。

花見川区では、誰もが安心して暮らせるまちを目指し、町内自治会、社協地区部会、民生委員児童委員協議会、ボランティア団体、学校、社会福祉法人、NPOや民間事業者など、さまざまな立場のみなさんが、それぞれの得意分野を生かしながら、地域福祉活動に取り組んできました。

社会環境の変化により、不安や孤立を感じやすい状況が続く中、日々の声かけや見守り、健康づくり、交流の場づくりなど、身近なところでの「支え合い」が、まちのあたたかさを支えています。

この号では、福祉教育や歴史・文化を通じた交流、体験型啓発、健康教室、音楽を通じた世代間交流、子育て支援など、特色ある取組の一部をご紹介します。

身近な活動を通して、「支え合いのまち・花見川区」を、ぜひ感じてみてください。

地域の活動紹介①

こてはし台地区部会

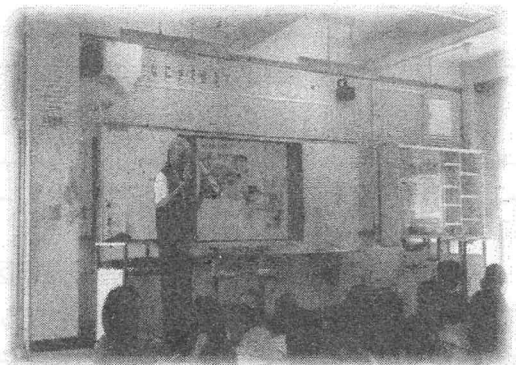
～こてはし台小学校

4年生の福祉授業～

令和7年10月7日、こてはし台小学校にて、4年生75名を対象とした「地域福祉を学ぼう」の授業が行われました。講師は、こてはし台地区部会の大森地区部会長と中沢福祉活動推進員が務めました。

大森地区部会長の講話は昨年度に続き2回目となり、地域で暮らす一人として福祉にどのように関わっているのか、また「福祉とは何か」について、子どもたちの身近な視点から分かりやすくお話しいただきました。中沢さんからは、手話やデフリンピックについてのお話がありました。

子どもたちは熱心にメモを取りながら耳を傾け、積極的に手を挙げて発言や質問をする姿が見られました。今回の授業は、子どもたち自身が福祉課題を知り、解決策を考える福祉教育の機会となりました。地域の一員として、自分にできることを考えるきっかけとなれば幸いです。



地域の活動紹介②

さつきが丘・宮野木台地区部会

～犢橋貝塚発掘100年祭～

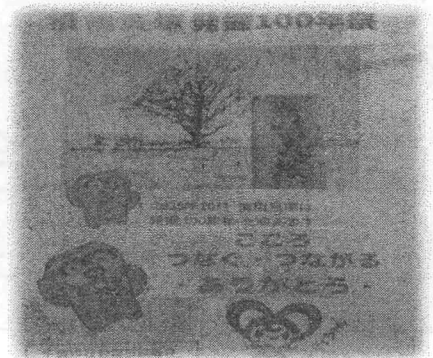
私たちの憩いの広場である貝塚公園は、国指定史跡「犢橋貝塚」を有する公園です。今から100年前の10月25日、この地で国の名だたる学者たちによる発掘調査が行われました。

その記念行事として、「犢橋貝塚発掘100年祭」が、さつきが丘公民館と埋蔵文化調査センターの主催により開催され、地域全体で盛り上げようと当地区部会も参加しました。

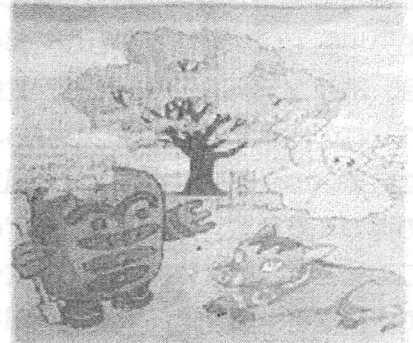
公民館内のイベントに加え、小雨が降る中ではありましたが、4,000年前に縄文人が生活を営んでいた同じ土の上で、縄文儀式や縄文鍋の試食、縄文地域マルシェを行うことができ、有意義な体験となりました。

また、まつりに先駆けて小・中学校で縄文の授業が行われ、子どもたちが描いた縄文イメージキャラクターを地域のプロの方に一つの作品として仕上げてくださいました。

この貴重な経験と絆を地域の「鏝（かすがい）」とし、心温かい地域を培い、潤していくため、今後も福祉まつりで縄文コーナーを継続し、犢橋貝塚への地域愛を未来へつなげていきたいと思ひます。



縄文イメージキャラクター



地域の活動紹介③

花見川区赤十字奉仕団

～花見川区民まつり「義足体験コーナー」～

花島公園で開催された第33回花見川区民まつりにおいて、初めて義足体験ブースを出展させていただきました。膝下を切断した方が使用する日常用義足を模した体験用義足を、子どもたちからご高齢の方まで多くの方に装着して歩いていただきました。

参加者からは、「バランスを取るのが難しかった」「義足で歩くのがこんなに大変だと思わなかった」などの感想が聞かれ、義足で歩くことの難しさを実際に感じていただけたのではないかと思います。

当日は寒く小雨が降る中でしたが、幕張地区中学生ボランティアクラブの生徒17名に、受付や募金活動にご協力いただきました。大きな明るい声で呼びかける姿に、私たちも元気をもらいました。



地域の活動紹介④

あんしんケアセンターにれの木台

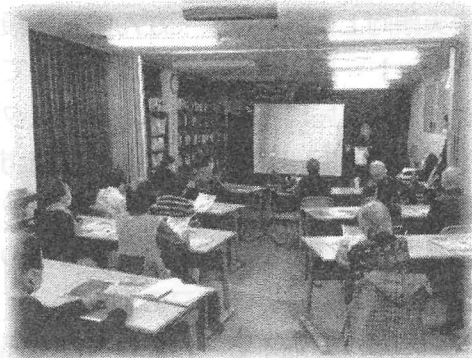
～健康教室～

令和7年4月より、「あんしんケアセンターにれの木台」の運営法人が変更となり、引き継ぎを経て再スタートしました。現在、朝日ヶ丘地区と西小中台地区の2か所で、健康づくりや体力の維持、介護予防意識の向上、交流の創設を目的とした「健康教室」を毎月開催しています。

教室では、脳年齢や体力測定などの健康チェックをはじめ、感染症予防講座、健康テレビゲーム体験、人生会議、健康コンサートなど、健康づくりに関するさまざまな活動を企画しています。

参加者は毎回10～15名程度ですが、コンサートは特に人気が高く、25名の方にご参加いただきました。終了後のアンケートでは前向きな感想が多く寄せられ、皆さんの健康維持や体力づくりへの意識の高さがうかがえます。

今後も、地域の皆さんが気軽に参加でき、楽しく学び、つながりの場となるよう、健康知識や介護予防に役立つテーマで活動を続けていきたいと思ひます。



地域の活動紹介⑤

あんしんケアセンター花園×

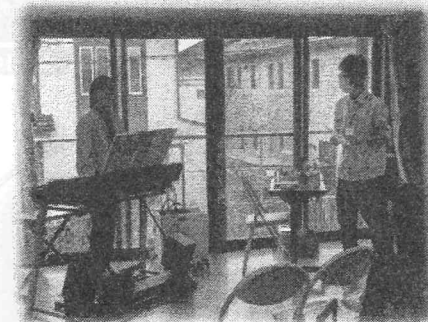
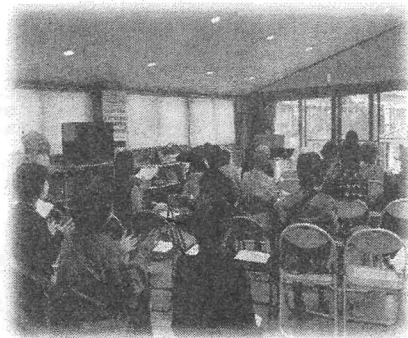
花園みんなのカフェ TOMO

～「昭和歌謡をエレクトーンと楽しもう」～

令和7年11月18日、はなその健康会館にて、あんしんケアセンター花園と花園みんなのカフェ TOMO との共催イベントを開催しました。花園みんなのカフェ TOMO は、世代を問わず誰もが気軽に集い、自由に過ごせる「第3の居場所」として活動しており、どこでも子どもカフェや認知症カフェの役割も担っています。

当日は15名の参加者とともに、エレクトーンを生演奏に合わせて懐かしの昭和歌謡12曲を歌いました。元気に暮らし続けるためには、人が集い、語り合い、楽しい時間を過ごすことが大切であると、改めて参加者の皆さんと実感できるひとときとなりました。

また、あんしんケアセンター花園と花園みんなのカフェ TOMO を知っていただく良い機会にもなりました。今後も地域の方々とのつながりを大切にし、あんしんケアセンター花園の周知がさらに広がるよう取り組んでいきたいと思ひます。



475-278-040

産後笑顔向上委員会



この事業は花見川区地域活性化支援事業に採択されています

～産後のママを笑顔に～

産後笑顔向上委員会は、「がんばる笑顔」より「ほどける笑顔」をモットーに、産後のママが安心して気持ちをゆるめられる時間と居場所を届ける団体です。運営スタッフ3名とボランティア2名で花見川区を中心に活動しています。

活動内容は、月1回の「ママのホッとタイム」、抱っこ・おんぶレッスン、生理のお話し会、男子の親のための性のお話し会などを開催しています。「ママのホッとタイム」は、レンタルスペースを利用した予約不要・出入り自由の場で、スタッフがお子さまを見守ります。ゆっくり過ごしたり、おしゃべりしたり、お昼ごはんを持参しても大丈夫です。

代表の木内は現役看護師、抱っこおんぶの専門家として体調の相談や抱っこ紐の調整など専門性を活かした支援を行っています。他の2名も現役産前産後ヘルパーとして、日常に寄り添ったサポートを行っています。

「ママのホッとタイム」は毎月第1火曜日10時から、空の家（花見川区幕張町3-870）で定期開催中です。調乳用のお湯もご用意していますので、身軽にお気軽にお越しください。



～花見川区健康課からのお知らせ～

健康なまち 花見川 を目指して! ♪生活習慣を見直しましょう♪

毎日の「食事」「運動」「睡眠」などの生活のしかた(生活習慣)で、さまざまな病気を防ぐことができます。

さあ始めよう! 健康的な生活習慣!

7つのポイント

- こまめに体を動かす**
体を動かすと、太りにくくなり、気持ちも明るくなります。
- バランスのよい食事**
米ようじや、歯ブラシも使いましょう。
- 年に一度の健康診断**
よく眠ると心と体の疲れがとれます。
- たばこ(の煙)を吸わない**
- 毎日の体重測定**
- 毎日の歯磨き**
- 十分な睡眠**

令和8年カレンダー



健康課では、健康カレンダーを作成し、区民の皆様の健康を応援しています。

★カレンダーは、健康課窓口にて10月頃にお配りします♪